第2日

*	* *	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	小倉競輪	フ	アン	ク゠	ラブ	*	*	*	*						* *	
																制作	• 弁	編集遺	責任	/	⊐	ン							
	http://www.kokurakeirin.com/																_												
					_	_		_				_	小 小	----- 倉競輪場】	電	 .投番-	号	[8	1 #]									
							-	7	ī	方言				ーーーー 9回 第2日 −スナイトレ								日賞	į	☆					
		_	_			_		_				_	_	 2021/2/☆	- 14	(日)	• 1	5(月)		_	_			_	 			_

≪目 次≫

◆展望&出場予定選手コメント

≪展望&出場予定選手コメント≫

■■1R■■出走表(本命率50%)(発走時間15時18分)(電投締切15時15分)

<展望>『自力に決めた「臼井」が本命』

89期生としてデビューした時は現在の山口拳矢以上の勢いでS級迄駆け上った③(臼井)、それなのに何があったのか急停止した後は坂道を転がり落ちる様に低迷しているのは残念としか、予選の出来では不安でしかないが、こゝは①(松本)と実質2分戦なら油断しない条件で。番手に成った⑤(橋本)は優秀な息子(優己)と練習してる効果に期待して。自力は出さないんでなく出ない②(加藤)だけど、④(宮路)に任された事でショート捲りならば。

<出場予定選手コメント>

1 松本充生 自力です。

▲ 2 加藤大輔 自分で何でも。

◎3臼井昌巨 積極自力。

4宮路智裕 加藤に任せる。

〇5橋本大祐 再度、臼井。

6多田 司 中近で3番手。

×7吉田彰久 松本の番手。

<展開予想>

← [1] 7 24 [3] 56

< 穴を探る> (加藤)久々に捲り出す。 2 - 4

2車単 3-5 3=2 3-7

3連単 3=5-27 2-4=3

■■2尺■■出走表(本命率65%)(発走時間15時42分)(電投締切15時39分)

<展望>『補充「高鍋」パワーの見せ処』

一時期の大スランプからは完全に脱した①(高鍋)、これは率先して「田中誠再生工場」に参加したのが功を奏したもの、今回は予備として待機してたので準備は出来て居り、久留米の先輩⑦(丸林)を連れての先行・捲りで人気に応える。(丸林)は息子と練習してるのが2前回の久留米戦なら逆転は互角以上。初日の④(永橋)は今村麟太郎を相手に叩き切ったのは間違いなく立ち直って居り、③(野見)が九州とやり合えば、②(南)を連れての捲りは狙える。。

<出場予定選手コメント>

◎1高鍋邦彰 (補充)。

△2南 大輔 永橋に任せる。

3 野見泰要 何時も通りの自力。

×4永橋武司 南さんの前で自力。

5 佐古雅俊 野見の番手。

6中井修一人でやる。

〇7丸林一孝 補充の高鍋。

<展開予想>

 \leftarrow [1] 7 [4] 2 [6][3] 5

<穴を探る> 復調(永橋)の捲りに(南)。 2=4

2車単 1=7 1-2 1-4

3連単 1=7-2

■■3R■■出走表(本命率35%)(発走時間16時06分)(電投締切16時03分)

<展望>『中近・九州・瀬戸内は五分の争い』

初日特選の②(高橋成)は、佐川翔吾⑦(篠塚)に任されたのに珍しく前を見過ぎて仕掛け遅れたのは本人が一番悔しかったのでは、こゝは(篠塚)と2車なら自信ある捲りと思われるが、スイッチが入れば新人相手に1周以上は逃げてる。予選は末を欠いた④(立部)、こゝは先輩①(好永)だけでなく⑥(高田)に任されたなら逃げの組み立てと思われるが、そこは現代子なので叩き合いは避けての捲りは考えられる。予選の1着で乗って来た超ベテラン③(小川)は、⑤(今村)の踏み出しに間違っても離れない事か。

<出場予定選手コメント>

×1好永 晃 立部を信頼。

◎2高橋成英 自力です。

▲3小川 巧 今村の番手。

4立部楓真 自力です。

5 今村麟太郎 自力です。

6高田真幸 佐賀の3番手。

〇7篠塚光一 高橋君に任せる。

<展開予想>

 \leftarrow [4] 16 [2] 7 [5] 3

<穴を探る> 瀬戸内と佐賀コンビ。 3=5 1=4

2車単 2=7 2=3 2-1

3連単 2-7=13 3=5-24

■■4R■■出走表(本命率60%)(発走時間16時30分)(電投締切16時27分)

<展望>『「堀」を選んだ「佐川」に有利』

令和3年は「ニュー佐川」で行くと決めたのか、今回の①(佐川)は初日特選で高橋成英に任せ、こゝは優秀な番組が行くのを前提に⑤(堀)を付けたら、喜んで「堀君とは初めて、勿論任せた以上は好きに走って貰います」ならキッチリ決めて欲しい。予選で立部楓真の逃げを捲り切った(堀)に小倉のバンクは脚質マッチ。初日の⑦(日野)は最高の展開に成ったのに、まるで金縛りに遭ったかの様に仕掛け遅れたが、こゝは②(武田)④(隅)が後を固めてくれるなら、本来の逃げでパワー全開。

<出場予定選手コメント>

◎ 1 佐川翔吾 堀とは初連携。

×2 武田良太 日野君の番手。

3米原大輔 勝部に任せる。

4隅 貴史 愛媛の後。

○5堀 兼壽 自力です。

6勝部貴博 自力です。

▲7日野博幸 反省の自力。

<展開予想>

← [6] 3 [7] 24 [5] 1

<穴を探る> 愛媛コンビで決まる。 7-2

2車単 1=5 1=7 5-7 3連単 1=5-7 7-1=25

■■5R■■出走表(本命率80%)(発走時間16時54分)(電投締切16時51分)

<展望>『ホープ「松本」の戦法は捲り』

2前回に小倉を走った時とは明らかに違う⑦(松本)、大好きな小倉に備えて準備して来たのが予選の強烈パワー、地元①(八谷)④(城戸崎)に任された事で逃げを考えていても、それは⑤(在本)がさせてくれそうにないので、5番手捲りに成るのは仕方ないかも。番手に成った(八谷)は、前回武雄の決勝で117期青柳靖起の捲りに離れたが、このレースで(松本)に離れる事は考えられないし、逆転は少々。(城戸崎)迄のラインは強力過ぎる。当てられたと思ってる(在本)が逃げた時は、特選先勝の③(高橋清)にもチャンスが。。

<出場予定選手コメント>

○1八谷誠賢 松本君に離れない様に。

2川上修平 岡山の3番手。

△3高橋清太郎 在本さんの番手。

× 4 城戸崎隆史 八谷の後。

5在本直樹 自力で頑張る。

6 武智尚之 瀬戸内4番手から。

◎7松本秀之介 地元と決める自力。

<展開予想>

← [5] 326 [7] 14

<穴を探る> 本命を買うか見送りのレース。

2車単 7=1 7-3 7-4

3連単 7-1-34

■■6尺■■出走表(本命率50%)(発走時間17時18分)(電投締切17時15分)

<展望>『良化「吉田」が本命』

予選の⑦(吉田)は大本命の上田尭弥が藤井昭吾を突っ張り乍ら入れたのを見て、ホームから仕掛けたスピードは行ってしまう勢いだったのに、上田に合わされ半周以上雁行したのは、結果は負けても前回より数段良く成って居り、ことは先輩⑤(葛西)だけでなく③(近藤)迄なら、逃げを第一に捲りはあく迄も展開で。予選を猛省したのは④(伊藤稔)、岩谷拓磨を気にせず仕掛ければ良かったのに、力を出し切れなかった事で①(谷田)と2車でも逃げるのでは。スプリンターの②(山口敦)は位置を取っての捲りで頭狙いか。

<出場予定選手コメント>

- △1谷田泰平 稔真(伊藤)。
 - 2山口敦也 自力です。
 - 3 近藤誠二 愛媛の後。
- ×4伊藤稔真 自力です。
- 〇5葛西雄太郎 智哉(吉田)を信頼。
- 6 中園和剛 再度、敦也(山口)。
- ◎ 7 吉田智哉 自力です。

<展開予想>

← [4] 1 [2] 6 [7] 53

<穴を探る> 中部コンビで決まる。 1=4

2車単 7=5 7-1 7-4

3連単 7-5-134 1=4-27

■■7尺■■出走表(本命率40%)(発走時間17時43分)(電投締切17時40分)

<展望>『人気の地元コンビに不安発生』

前回高松記念、3日目・4日目の1着があまりにも鮮やかだった④(市橋)、それで初日予選は晝田宗一郎の3番手をキープした時は大楽勝と誰もが思ったのに、ピクリともしないため、後に居た小岩大介はシビレを切らして内へ行ったもの、これで気合入ったし全てを修正したのであればの本命。マークする①(松尾)も予選は林慶次郎に千切れて居り、(市橋)以上に気合入れ直す必要ありでは。元気なのは石原颯と死闘を演じた⑤(佐伯)で、後2人は有利。⑦(藤井)も予選は上田尭弥を叩き切って居り好調。大ベテラン②(富永)がマーク。

<出場予定選手コメント>

- 〇1松尾 透 司優人(市橋)。
 - 2 富永益生 藤井君に任せる。
 - 3田中勇二 亮輔(佐伯)を信頼。
- ◎4市橋司優人 修正しての自力・自在戦。
- ▲5佐伯亮輔 自力で力出し切る。
 - 6 吉永和生 岡山の後。
- ×7藤井昭吾 自力です。

<展開予想>

 \leftarrow [5] 36 [4] 1 [7] 2

<穴を探る> (佐伯)のパワーが狙い。 5-3 5-7

2車単 4=1 4=5 4-7

3連単 4-1-57 5-3=47

■■8尺■■出走表(本命率60%)(発走時間18時08分)(電投締切18時05分)

<展望>『小倉に強い「書田」の主導権』

小倉は走れば悪かった事がない根性がストレートに顔に出てるファイター①(晝田)、それが初日予選の大逃走、結果は3着でも内容は光ってたし、ことは先輩⑤(三宅)に任されたなら初日以上の気合で逃げる。番手の(三宅)は後輩がそこ迄やってくれたら抜く事より援護に徹し切れるやさしい兄貴分。④(大瀬戸)迄がライン。調子悪くないし小倉にも強い⑦(岡崎)の予選は、117期石原颯の前に為す術もなかったので、②(筒井)③(真田)に任された事で(晝田)を一気に捲り切るか、流れでは逃げる。

<出場予定選手コメント>

○1晝田宗一郎 自力です。

× 2 筒井裕哉 智哉 (岡崎) の番手。 3 真田 晃 裕哉 (筒井) の後。

4 大瀬戸潤一郎 岡山の後。

◎5三宅達也 後輩晝田とは初連携。

6屋良朝春 単騎で前々。

△7岡崎智哉 近畿の先頭で自力。

<展開予想>

← [1] 54 6 [7] 23

2車単 5=1 5-7 5-2

3連単 5-1-247

■■9尺■■出走表(本命率65%)(発走時間18時33分)(電投締切18時30分)

<展望>『九州トリオで独占』

予選の①(加倉)は、初連携だった岩谷拓磨の予測不可能な運行に付いて行けなかったのは同情しか、岩谷がやった行動は?マークの連続、それでも4着に入り選抜をゲットしたのは調子なのかも、こゝは松山記念の1次予選で連携したばかりの⑦(林)に任せてウップン晴らす勝利。(林)は松山より数段良く成って居り、予選のパワーなら押し切りは互角。3番手の④(小岩)も予選は市橋司優人に失望したが、(林)ならばそんな心配はないので3番手から頭狙い。九州トリオに挑む四国コンビは、前に成った⑤(吉武)は好調。

<出場予定選手コメント>

◎1加倉正義 慶次郎(林)の番手。

2 小林信晴単騎でやる。3 坂田章信太朗(吉武)。

△4小岩大介 福岡の3番手。

×5吉武信太朗 自力です。

6戸伏康夫 四国の3番手。

○7林慶次郎 自力です。

<展開予想>

← [7] 14 2 [5] 36

<穴を探る> 四国コンビが狙い。 5=3

2車単 1=7 1-4 7-4

3連単 1-7=4

■■10尺■■出走表(本命率65%)(発走時間18時58分)(電投締切18時55分)

<展望>『快調「取鳥」がレース支配』

岩津裕介(87期)の下で片岡迪之(93期)とみっちり練習してる③(取鳥)、それも午前中は父(敬一・59期)と街道を乗り込むのを日課にしている成果が現在の脚力、特選は北津留翼に突っ張られたが、島川将貴の逃げを柴崎淳を連れてカマシ切ったのが調子なら、ことは①(渡部)⑥(表原)に任され、3人に成ったアドバンテージはフルに活かす。(渡部)は抜く事はあっても離れない。調子は大丈夫の②(中本)は上田尭弥でなかったのは残念でも、強い⑤(岩谷)に任せて何としても決勝進出。⑦(小森)④(伊原)の福井コンビも好調。

<出場予定選手コメント>

- 〇1渡部哲男 雄吾(取鳥)の番手。
- △2中本匠栄 初の岩谷君。
- ◎3取鳥雄吾 自力です。
 - 4 伊原克彦 後輩、貴大(小森)とは初連携。
- ×5岩谷拓磨 自力です。
 - 6表原 周 渡部さんの後。
 - 7小森貴大 自力です。

<展開予想>

 \leftarrow [5] 2 [3] 16 [7] 4

<穴を探る> 九州コンビでワン・ツー。 2-5

2車単 3=1 3-2 1-2

3連単 3-1-26

■■11R■■出走表(本命率65%)(発走時間19時23分)(電投締切19時20分)

<展望>『自信回復した「拳矢」に再度』

豊橋記念の4日間で評判はガタ落ちした⑤(山口拳)、これはショックでなくむしろ喜んだのでは、これ迄あまりにも順調過ぎただけで、本人も控え目で天狗に成ってなかったのは偉大なパパ(幸二)の教えなのかも、大好きな小倉で復活の狼煙を挙げた勢いでもう一丁。後に成った①(柴崎)は、地元四日市の準決で(山口)と呼吸が合わず離れたが2度目なら大丈夫、逆転は互角以上。(山口)のライバル⑥(石原)を使う③(島川)は、出るか庇うかは難しい判断。その点②(上田)は気楽で、初日の調子ならば力で中部コンビをやっつけてる事も。

<出場予定選手コメント>

〇1 柴崎 淳 2度目の拳矢(山口)。

×2上田尭弥 自力です。

△3島川将貴 石原君の番手は初。

4 三ツ石康洋 島川の後。

◎ 5 山口拳矢 自力です。

6石原 颯 自力です。

7 小川勇介 再度、上田を信頼。

<展開予想>

← [2] 7 [5] 1 [6] 34

< | <穴を探る> 好調(上田)が意地見せる。 2-5 2-7

2車単 5=1 5-3 5-2

3連単 5=1-23

■■12尺■■出走表(本命率85%)(発走時間19時48分)(電投締切19時45分)

<展望>『主役「北津留」パワー断然』

初日予選の⑦(北津留)は巧妙な瀬戸内作戦にやられたのに、何時もならあきらめて止める処を気力を奮い起こして踏み続けた結果が2着、早く現在の心境に成ってたらGIを幾つも制しGPも獲っていたのに、現在からでも遅くないし、こゝ迄番組に気を遣って貰ったならば1着しか無い。番手に成った先輩①(大坪)は、ひたすら付いて行く事に専念。③(福島)に任された事で逃げると思われる⑤(小川)に対し、調子の良さに気力を維持し続けてる②(才迫)の捲りは、(北津留)とて油断してはいけない。

<出場予定選手コメント>

〇1大坪功一 翼(北津留)の番手。

△2才迫 開 自力です。

×3福島武士 丈太(小川)の番手。

4 前田拓也 決めずです。 5 小川丈太 自力です。

6柳谷 崇 開(才迫)の番手。

◎7北津留翼 自力です。

<展開予想>

 \leftarrow [7] 1 4 [2] 6 [5] 3

<穴を探る> 本命で決まるレースか。

2車単 7-1 7-2 7-3

3連単 7-1-23